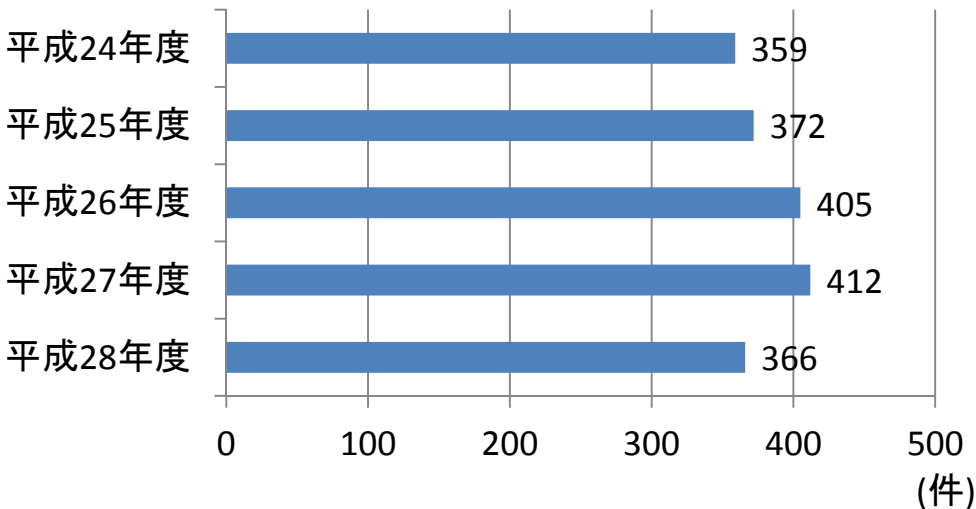




13 緊急時間外手術件数

解説	夕方以降から深夜,日曜日祝祭日など通常時間帯以外の手術に対応できる力を示す指標です。予定外の緊急時間外手術に常に備えるには,十分なベッド数や検査・画像診断機器なども設備,麻酔や執刀を行うスタッフが必要です。近年増加傾向が続いています。												
実績	 <table><thead><tr><th>年度</th><th>件数</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成24年度</td><td>359</td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>372</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>405</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>412</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>366</td></tr></tbody></table>	年度	件数	平成24年度	359	平成25年度	372	平成26年度	405	平成27年度	412	平成28年度	366
年度	件数												
平成24年度	359												
平成25年度	372												
平成26年度	405												
平成27年度	412												
平成28年度	366												
定義	医事算定上, 時間外加算, 深夜加算, 休日加算を算定されたものを, ここでは「緊急時間外手術」と定義します。 緊急に行われた手術(K920, K923, K924(輸血関連)以外のKコードに限る)で, かつ時間外加算, 深夜加算, 休日加算を算定した手術件数です。あらかじめ計画された時間外手術は除きます。複数術野の手術等, 一手術で複数のKコードを持つ場合も合わせて1件とします。												